

那覇市こんにちは赤ちゃん訪問冊子共同発行方針

1. 業務名

「那覇市こんにちは赤ちゃん訪問冊子共同発行業務」

2. 発行の目的

那覇市乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問）では、原則生後4ヶ月までの乳児のいる全家庭を保健師や助産師が訪問しているが、訪問の際、保護者に対して子育てに関する情報を提供し、支援を行っていくために必要な情報誌として「那覇市こんにちは赤ちゃん訪問冊子」を発行する。

3. 共同発行の意義

発行する冊子は、業者選定により選定された実績ある業者と共同で製作し、乳児の育児に必要な情報や参考となる情報をコンパクトな内容にまとめて、見やすくわかりやすい表現となるよう心がける。印刷製本費用及び納品にかかる費用は業者が負担し、無償で市に提供するものとする。

子育て情報の分野に実績ある業者と共同により製作することで、対象となる世帯に有効な企画や情報を内容として盛り込むことができ、製作にかかるコストを抑えることが可能となる。

4. 業者選定方法

共同発行業者の選定にあたっては、「那覇市こんにちは赤ちゃん訪問冊子」を印刷する技術力だけでなく、本市の子育て支援情報や広告に関する企画力、営業力などの能力が必要であり、競争入札にはなじまない。そのため、業者の選定にあたっては、那覇市有料広告事業に関する指針の3の(2)により、公募によるプロポーザル方式で審査し、業者を1者決定する。